

みんなの力で 地域をきれいに!

第12回「環境美化教育優良校等表彰事業」で、全国優良校に選定された北小学校でお話を伺いました。

この表彰事業は、環境美化教育に独創的、継続的かつ熱心に取り組む、「公共の場所の美化」または「飲料空き容器等のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく寄与している小中学校を選出し表彰するもので、栃木県内では北小学校が唯一の受賞となりました。

北小学校では、保護者や地域の方々と共にゴミを拾いながら下校する「クリーン運動」を実施しています。「クリーン運動」は、通学路にゴミの散乱が目立つので、児童の下校時に通学班の仲間と共にゴミを拾う活動として、平成9年から始まりました。やがて、通学路だけでなく自分たちの地域もきれいにしようという活動に広まり、保護者・地域の方々の協力も得て、現在の充実した活動に至っているということです。

14年間にわたり「クリーン運動」を続けてきたことで、学区内地域のゴミが減少し、保護者や地域の方々

今月の輝ける星



下校時に行われる「クリーン運動」

からも「ゴミが減って、きれいなった。」「地域の大人にも自分たちの地域をきれいにしようという気持ちが出てきている」などの声が寄せられているそうです。

北小学校の山崎教頭は、「子どもたちに「自分たちの地域を進んできれいにしよう。」という気持ちが出てきていて、普段の学校生活でも友達と協力しながら清掃や愛校タイム(毎週水曜日の朝の活動、除草や落ち葉拾い等の環境美化活動を行う)などに取り組んでいる。これからも地域の皆さんと協力して「クリーン運動」を続けていきたいと考えています。」と話をしてくれました。

上三川町の学校給食を紹介します!!

今回は給食センターの施設について紹介

子供たちに安全でおいしい食事を提供し、環境にも配慮した給食センターが、平成14年3月に完成し、同年9月より供用開始しました。

給食センターの特徴

オール電化方式

調理室の温度管理を容易にするため、厨房機器の排熱がなく、ガスや蒸気に比べ空気が汚れず熱効率がよく安全性が高い。

ドライシステムの導入

湿度が低く細菌類の繁殖が少なく、衛生的な環境を維持できる。側溝を極力少なくし、衛生区別にカート洗浄室を設け、水の拡散を最小限に抑える構造。

HACCP概念を導入した施設

エアシャワー、自動ドア、自動水洗、ドックシエルトの設置や衛生レベルに応じた床の色分け等を行い、衛生管理の徹底を行っている。



施設概要

敷地面積=4,816.31 m²
 建築面積=1,778.88 m²
 建物構造=鉄骨造一部2階建
 調理能力=一日4,000食(当センターでは一日約3,500食以上を提供)

▼問い合わせ先=上三川町立学校給食センター ☎1670